

研究課題(テーマ)	日本語能力試験 N1 取得を目指した日本語能力向上講座		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者			
	国際交流委員会	准教授	唐木智明
研究結果の概要			
<p>瀋陽化工大学(中国)との交換留学制度など、本学では留学生の受け入れが恒常化しているが、来日直後は日本語で会話することが困難なレベルの留学生が多く、日本語指導が必要である。また、富山県が行った企業アンケートで留学生に求められる要素の第一位が日本語能力であるなど、本学に対し留学生への日本語指導が求められているところである。</p> <p>この状況を鑑み、本学の留学生の日本語能力獲得を支援するために、教育効果の高い日本語教育プログラムを実施した。本プログラムは、(独)国際交流基金と(財)日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験 N1 資格レベル(N1 から N5 まで五段階ある資格の最上位資格:「幅広い場面で使われる日本語を理解することができる」レベル)の認定を卒業・終了までに目指している。</p> <p>唐木准教授が講師を務め、留学生の日本語レベルにあうように N2 の文法などの授業を実施した。今年度通年科目として、8/5 から 2/7 の間、N3 文法復習 9 回、N2 文法 19 回、試験 2 回、計 30 回を実施した。受講者数は、OB を含めて 5 名であった。</p>			
今後の展開			
<p>日本語能力試験資格認定を目標とすることで、留学生の学習意欲を維持させながら、文法をはじめ、語彙、読解、聴解の全分野について総合的、かつ継続してのレベルアップを達成できた。N1 の資格を認定されるには、継続的な指導・学習が必要である。</p>			